

基礎看護学【生活援助技術】

担当教員	珍田 悦子	所属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/通年	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的	生活を理解し、日常生活を整えるための技術を学ぶ。		
授業の形式	主として講義・演習を行う。		
成績評価の基準等	出席・授業の参加状況・課題・1回の筆記試験を総合的に評価する。		

【教科書・参考図書】

番号	書名	発行所
①	看護実践のための根拠がわかる基礎看護技術 第3版	メヂカルフレンド社

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	演習内容	教科書	担当教員
第1回 ～ 第9回	清潔	1. 全身清拭 2. 洗髪 3. 衣生活 4. 口腔の清潔 5. 陰部の清潔	全身清拭 足浴 洗髪 寝衣交換 陰部洗浄	①	珍田
第10回 第11回	食事と栄養	1. 栄養状態のアセスメント 2. 食事の種類 3. 食事の援助		①	珍田
第12回 ～ 第15回	排泄	1. 排泄のメカニズムとアセスメント 2. 排泄の援助 1) 尿器・便器のあて方 2) 排泄を促すための援助	尿器・便器の当て方 浣腸 導尿・膀胱留置カテーテル	①	珍田
修了試験					

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。